

※水色と黄色のセルは回答必須。薄緑色セルは任意。申請書の段階から項目3に変更があった場合、直接入力の上書きして下さい。

(一財) 全国地域情報化推進協会 御中

報告日 2020年1月21日  
派遣決定番号

## 地域情報化アドバイザー制度活用報告書 (1日目)

地域情報化アドバイザー制度の活用実績について、下記のとおり報告します。

### 記

#### 1. 申請団体情報

##### 1-1. 申請団体

団体名	梅ボーイズ	代表者名	山本将志郎
担当者部署	代表	連絡先電話番号	080-1173-2685
担当者役職		担当者氏名	
住所	645-0022 和歌山県みなべ町晩稲505-1		

##### 1-2. 推薦団体 (「区分」が「協議会」または「NPO・商工会・大学等」の場合のみ入力)

団体名	みなべ町	連絡先部署	うめ課
担当者氏名		連絡先電話番号	0739-74-3276
		連絡先E-mail	

#### 2. 派遣アドバイザーに対する評価と要望

支援を受けたアドバイザーに対する評価をお願いします。

アドバイザー	生駒 祐一
評価	大変よい
上記評価の理由 (どのようなところがよかったか等詳細に)	こちらの状況を把握するために入念にヒアリングをして頂いた
アドバイザーへの要望事項	特になし

#### 3. 地域情報化アドバイザー派遣実績

	派遣日	開始時刻	終了時刻	内休憩時間 (分)	活動時間 (分)
3-1. 活動	2020年11月29日	12時00分	18時00分		360
3-2. 派遣場所	会場名	みなべ町の梅園地		最寄駅	南部駅
	所在地	和歌山県日高郡みなべ町晩稲505-1			
	最寄駅からの交通手段	車			

#### 4. 報告書に関するAPPLICホームページへの掲載許可

掲載許可	<input checked="" type="radio"/> 掲載可
------	--------------------------------------

#### 5. 依頼内容及び支援を受けたことによる成果・効果

5-1. 支援を受けた対象者	属性 (職員、一般、企業等) について【自由記述】	人数
	梅研究所、梅ボーイズメンバー	3 人
5-2. 支援を受けるにあたって目指した成果と実勢に支援を受けたことで改善又は解決した成果・効果		
事業の課題・問題点 (具体的にご記入下さい)	農業の現状を調査した結果、みなべの梅産産を継続させていくには、ICTを活用した効率的な栽培にシフトする必要があることが分かった。ICTへの知識を持っている人材がおらず、ICT導入の第一歩が分からない。	
支援により目指す成果 (具体的にご記入下さい)	梅産産の情報化によって梅農家の後継ぎ問題の一助となる道のりを設定する。	
アドバイザーに支援を受けた内容 (具体的にご記入下さい)	梅産産を情報化するため、梅研究所に伺った。梅研究所では梅のスマート農業を押し進めていることが分かった。そこで私たちは、別の方向でICT導入を目指すことにした。	
支援を受け改善又は解決された内容 (具体的にご記入下さい)	梅産産の情報化によって出来ることが明らかになった。	
具体的な成果物	最も当てはまるものをリストより選択下さい。	<input checked="" type="radio"/> 途中段階であり、具体的な成果物はできていない
改善又は解決されなかった内容 持ち越しとなった内容 (具体的にご記入ください)	では具体的にどういったICT導入を行うのかどうか。	
アンケートの内容と分析結果	講演・セミナー又は個別の事業支援の実施にあたりアンケートを行った場合は、その内容と分析結果についてご記入下さい。(EXCELやPDFでの分析結果を添付されても結構です。) アンケートを行わなかった場合はその理由をご記入下さい。 アンケートは行わなかった	
5-3. 今後の計画	最も当てはまるものをリストより選択下さい	<input checked="" type="radio"/> 現段階では課題・問題が残っているため未定
事業の最終的な目指す姿		

6. 地域情報化アドバイザー支援の様子

今回の派遣における地域情報化アドバイザーの支援の様子がわかる「写真（JPEG）」を次ページに数枚程度貼り付けて下さい。



※水色と黄色のセルは回答必須。薄緑色セルは任意。申請書の段階から項目3に変更があった場合、直接入力の上書きして下さい。

(一財) 全国地域情報化推進協会 御中

報告日 2020年1月21日  
派遣決定番号

## 地域情報化アドバイザー制度活用報告書(2日目)

地域情報化アドバイザー制度の活用実績について、下記のとおり報告します。

### 記

#### 1. 申請団体情報

##### 1-1. 申請団体

団体名	梅ボーイズ		代表者名	山本将志郎
担当者部署	代表		連絡先電話番号	080-1173-2685
担当者役職	代表	担当者氏名	山本将志郎	連絡先E-mail
住所	645-0022 和歌山県みなべ町晩稲505-1			

##### 1-2. 推薦団体(「区分」が「協議会」または「NPO・商工会・大学等」の場合のみ入力)

団体名	みなべ町	連絡先部署	うめ課
担当者氏名	長瀬	連絡先電話番号	0739-74-3276
		連絡先E-mail	

#### 2. 派遣アドバイザーに対する評価と要望

支援を受けたアドバイザーに対する評価をお願いします。

アドバイザー	生駒 祐一
評価	大変よい
上記評価の理由(どのようなところがよかったか等詳細に)	様々な全国の事例を基にICT導入のイメージを持たせてくれた。
アドバイザーへの要望事項	特になし。

#### 3. 地域情報化アドバイザー派遣実績

	派遣日	開始時刻	終了時刻	内休憩時間(分)	活動時間(分)
3-1. 活動	2020年11月30日	9時00分	16時00分		420
3-2. 派遣場所	会場名	みなべ町の梅園地		最寄駅	南部駅
	所在地	和歌山県日高郡みなべ町晩稲505-1			
	最寄駅からの交通手段	車			

#### 4. 報告書に関するAPPLICホームページへの掲載許可

掲載許可	<input checked="" type="radio"/> 掲載可
------	--------------------------------------

#### 5. 依頼内容及び支援を受けたことによる成果・効果

5-1. 支援を受けた対象者	属性(職員、一般、企業等)について【自由記述】	人数
	梅ボーイズメンバー	2人
5-2. 支援を受けるにあたって目指した成果と実勢に支援を受けたことで改善又は解決した成果・効果		
事業の課題・問題点(具体的にご記入下さい)	ICT導入の具体策が決まっていない。	
支援により目指す成果(具体的にご記入下さい)	ICT導入の具体策を決める。	
アドバイザーに支援を受けた内容(具体的にご記入下さい)	様々な農業の先事例を示してくれて梅産業に合うモデルを一緒に決めていった。	
支援を受け改善又は解決された内容(具体的にご記入下さい)	その中で宮城県のGRAのモデルが最も梅産業に適していることが明らかになった。	
具体的な成果物	最も当てはまるものをリストより選択下さい。	⑥途中段階であり、具体的な成果物はできていない
改善又は解決されなかった内容 持ち越しとなった内容(具体的にご記入ください)	プロジェクトを進めていく上での予算と人材をどうするかが未だ定まっていない。	
アンケートの内容と分析結果	講演・セミナー又は個別の事業支援の実施にあたりアンケートを行った場合は、その内容と分析結果についてご記入下さい。(EXCELやPDFでの分析結果を添付されても結構です。)アンケートを行わなかった場合はその理由をご記入下さい。 行っていない。	
5-3. 今後の計画	最も当てはまるものをリストより選択下さい	③現段階では課題・問題が残っているため未定
事業の最終的な目指す姿		

6. 地域情報化アドバイザー支援の様子

今回の派遣における地域情報化アドバイザーの支援の様子がわかる「写真（JPEG）」を次ページに数枚程度貼り付けて下さい。

